

松戸市制施行80周年・森のホール21開館30周年記念事業
森のホール21クラシックスVol.4

N響

Fabio Luisi
指揮：ファビオ・ルイーヂ

Alice-Sara Ott
ピアノ：アリス・紗良・オット

MORI NO HALL 21 CLASSICS Vol.4 2023.12.9 SAT



指揮：ファビオ・ルイーヂ／ピアノ：アリス・紗良・オット／管弦楽：NHK交響楽団

曲目：ハイドン：交響曲第100番ト長調「軍隊」／リスト：ピアノ協奏曲第1番変ホ長調
レーガー：モーツァルトの主題による変奏曲とフーガ作品132

公演日：2023年12月9日(土)

会場：森のホール21大ホール

開場・開演：14:00開場 15:00 開演

チケット料金：S席 9,500円、A席 8,000円、B席 6,000円

一般発売日：2023年6月9日(金)

ピノメイト会員先行発売：5月26日(金)

お問合せ：森のホール21チケットセンター TEL.047-384-3331営業時間(10:00～19:00)月曜休館(祝祭日の場合は翌平日)

●プレイガイド

森のホール21チケットセンター 047-384-3331 <https://www.morinohall21.com/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> セブン-イレブン店頭でも購入可能

イープラス <https://eplus.jp>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> ローソン、ミニストップ店内Loppi(Lコード:35289)

ユニバース 047-349-5323

CNまつど 047-330-1878

Ro-Onチケット 047-365-9960

※森のホール21駐車場は大変混雑いたします。公共機関をご利用ください。

主催：公益財団法人 松戸市文化振興財団／共催：松戸市・松戸市教育委員会／協力：新京成電鉄株式会社・(有)ユニバース

MORI NO HALL 21 CLASSICS Vol.4

2023.12.9 SAT

ファビオ・ルイーダ (指揮)

Fabio Luisi, Conductor

1959年、イタリア・ジェノヴァ生まれ。デンマーク国立交響楽団首席指揮者、ダラス交響楽団音楽監督を務める。N響とは2001年に初共演し、2022年9月首席指揮者に就任。就任記念公演ではヴェルディ、R. シュトラウス、ブラームスと得意のレパートリーを披露し、両者の将来に大きな期待を抱かせた。これまでにメトロポリタン歌劇場首席指揮者、チューリヒ歌劇場音楽総監督、ウィーン交響楽団首席指揮者、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団および同歌劇場音楽総監督、MDR(中部ドイツ放送)交響楽団芸術監督、スイス・ロマン管弦楽団音楽監督などを歴任。このほか、イタリアのマルティナ・フランカで行われるヴァッレ・ディートリア音楽祭音楽監督も務めている。また、フィラデルフィア管弦楽団、クリーヴランド管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラに定期的に客演し、世界の主要オペラハウスにも登場している。録音には、ヴェルディ、ベッリーニ、シューマン、ベルリオーズ、ラフマニノフ、リムスキー・コルサコフ、マルタン、そしてオーストリア人作曲家フランツ・シュミットなどがある。また、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団とは数々のR. シュトラウスの交響詩を収録しているほか、ブルックナー《交響曲第9番》の解釈は高く評価されている。メトロポリタン歌劇場とのワーグナー《ジークフリート》《神々のたそがれ》の録音ではグラミー賞を受賞した。

アリス・紗良・オット (ピアノ)

Alice-Sara Ott, Pianist

ドイツ人の父親と日本人の母親のもと、ミュンヘンで生まれる。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学で学び、ヨーロッパ各地のピアノ・コンクールで次々に優勝を飾った。これまでにパーヴォ・ヤルヴィ、ジャンアンドレア・ノセダ、グスターボ・ドゥダメルといった著名な指揮者たちと共演を重ね、ベルリン・フィル、ロンドン交響楽団、シカゴ交響楽団など、世界の一流オーケストラに客演を続けている。2021年には、ドイツのメジャー・レーベルから10枚目のアルバムとなる「Echoes Of Life」をリリース。ショパンの「前奏曲」と現代作品を組み合わせたユニークな選曲・演奏は、各地の音楽祭やツアーでも大きな反響を呼んだ。N響との共演は2018年11月以来、5回目となる。

NHK交響楽団(管弦楽)

NHK Symphony Orchestra, Tokyo

1926年10月に新交響楽団の名称で結成。創設後まもなく、ドイツからローゼンストックを専任指揮者に迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築く。演奏活動の根幹となる定期公演は、第2次大戦中も中断することなく続けられた。1951年には日本放送協会(NHK)の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称。以来、今日に至るまで、カラヤン、アンセルメ、マタチッチ、サヴァリッシュ、マゼールなど、世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的名演を残してきた。2013年8月、ザルツブルク音楽祭に初出演、2020年春には、ベルリン、ウィーンをはじめ、ヨーロッパ主要9都市で公演を行うなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。現在、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを行い、その演奏は、NHKのテレビ・FMで日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて全世界にも紹介されている。また事業の中核の一つである社会貢献活動として、全国の学校を訪問する「NHKこども音楽クラブ」、ファミリー向けの「N響ほっとコンサート」、被災地や病院に安らぎと元気を届ける室内コンサート、次世代の音楽家を育成する「N響アカデミー」など、多彩な活動を行っている。指揮者陣には、首席指揮者ファビオ・ルイーダ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、名誉指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、正指揮者外山雄三、尾高忠明を擁している。

N響

Fabio Luisi

指揮

ファビオ・ルイーダ

Alice-Sara Ott

ピアノ

アリス・紗良・オット

お問い合わせ

森のホール21チケットセンター〈TEL:047-384-3331〉

営業時間 午前10時～午後7時 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

※未就学児童のご入場はご遠慮願います。

車椅子席は森のホール21チケットセンターまでお問い合わせください。